

2021年度第6回理事会議事録

日時：2022年1月26日(水)17:00～

会議形式：オンライン開催

出席理事：田辺、田村、山田、原田、鳥海、鶴飼、山下、永井、土谷、野々部、諸星、西松、森口
奥田、古川、田中

欠席者：田口

出席監事：細田、松林

庶務幹事：木村(書記)

事務局：長谷、滝沢

【議長の選出】

原田庶務理事より、「定款第32条にもとづき、理事会の議長は会長がこれに当たるとあるが、田口会長が欠席のため、代表理事の中から議長を選出する」との説明があり、田辺副会長が議場に選出された。

審議に先立ち、議長である田辺副会長より、「資料はサーバーに保存していること、および審議事項の資料番号にはAから始まる番号を、報告事項についてはBから始まる番号を付与している」との説明があった。

【定足数の確認】

議長である田辺副会長より、「定款第31条にもとづき、出席している理事の人数は定足数である9名(決議にて特別な利害関係を有する理事を除く理事17名の過半数)以上であることから、理事会は成立する」との説明があった。

【審議事項】

A1. 第5回理事会議事録確認

原田庶務理事より説明があり、承認された。

A2. 入会・シニア・特別会員承認の件

鳥海庶務理事より説明があり、承認された。

「通年を見ても入会者が減少傾向であり、財政にも影響を与えている」との報告があった。

A3. 2022年度春季表彰学会賞候補者推薦の件

田村副会長より説明があり、まず、業績賞と普及賞について決議を行い、承認された。次に、実施賞については、候補者が土谷編集理事であるため、定款第31条にもとづき土谷編集理事を除いた上で決議され、承認された。鳥海庶務理事より、推薦文に一部誤字があることが指摘された。

A4. 2022年度新フェロー候補者推薦の件

田村副会長より説明があり、承認された。

A5. 表彰規程細則の一部改訂の件

田村副会長より説明があり、承認された。

土谷論文誌編集理事より今年の業績賞の選考メンバーについて一般に公開すべきとの意見があり、今回は公開しないが次回以降の検討事項とするとの報告があった。

A6.2022 年度研究部会・グループの新設・継続申請の件
山下研究理事より説明があり、承認された。

A7.2022 年度研究部会・グループ追加補助金の件
山下研究理事より説明があり、承認された。
「例年通り、参加者が増えた場合等の対応としての追加補助金である」ことが報告された。

A8.2022 年度第1回 OR セミナー実施要領
永井普及理事より説明があり、承認された。
「昨今のコロナ感染の急拡大により、現地とオンラインのハイブリッド開催とする、また著作権の取り扱いに関して顧問弁護士に確認した結果、テキストの著作権は講師が保持し、OR セミナーでの使用許諾書を取り交わす」ことが報告された。
また、参加申し込み方法については庶務理事と相談して今後決定する前提で承認された。

A9.2021 年度 3Q 収支の件
諸星会計理事より説明があり、承認された。
「収益面はほぼ予算通りで大きな変化はない。また、年度収支は去年と同レベルの赤字見込みである」ことが報告された。

A10.2022 年度予算の件
諸星会計理事より説明があり、承認された。
「今年度大きな変化はなく、前回の中間報告から大きな変更はない」ことが報告された。
田辺副会長より「収入を増やすことを注力してほしい」という意見があった

A11.内閣府への届け出(2022 年 2 月末まで)
原田庶務理事より説明があり、承認された。
「事業計画書と収支予算書、資金調達と設備投資(2022 年度対象外)、を毎年内閣府へ報告する必要がある」ということが補足説明された。

A12.2022 年度業務委託契約変更等の件
原田庶務理事より説明があり、承認された。
「昨年と同じ時期にも理事会に上程しており、引き続き今年度も事務局にてまとめた。会員管理システムならびに決済システムの導入により、2022 年度から一部委託先の変更・追加を行う」ということが報告された。
土谷論文誌編集理事より、論文誌の備考欄の「J-STAGE 投稿査読システムの利用を申請中」に対して、本年度は申請をしていないこと、2022 年度もその予定はないことが指摘され、内閣府への事業計画書も含めて修正することが確認された。

A13.2022 年度通常総会日程の件
鳥海庶務理事より説明があり、承認された。
「4/26 17:00 から通常総会を開催する予定であり、総会開催日と代議員への総会議案送付日の間を、法定に基づき 14 日以上空ける必要があるため、4/8 に理事会を開催する」ということが報告された。

A14.事務局体制の件

原田庶務理事より説明があり、承認された。

「事務局長の後任候補として長谷様に勤務いただいております、理事会の承認をもって3月より正式に事務局長に就任予定である。処遇については前事務局長と同等である。暫定的な雇用契約書にて締結予定で、今後見直しをし、次の理事会で上程する予定である」ということが報告された。

土谷編集理事より、無期雇用の非常勤の形態は少なくなっている認識であるが問題ないかの質問があったが、非常勤の言葉の捉え方が業種によって異なり、本学会における非常勤とは、勤務日数が週5日未満ということの意味しており、期限を定めない契約であるため本件は問題ないことが確認された。

【報告事項】

B1.2022-2023年度役員選挙の件

細田監事より説明があり、「推薦届が改選数と同数となったため無投票になった」ことが報告された。

鳥海庶務理事より「推薦届を提出する学会Webサイトの入力フォームにてreCAPTCHAのエラーが発生していたことへのお詫びがあった。次年度以降はメールでの提出も含めて対応を検討する」ということが補足された。

B2.会長候補者および代議員候補者信任投票の件

議長より、役員規程ならびに代議員選挙規程に基づき、監事から報告される件であるが、電子投票システムを導入することから、鳥海庶務理事からの報告となることが告げられた。

鳥海庶務理事より「電子投票システムを用いて会長候補者および代議員候補者の信任投票を行う。メールアドレスを持たない有権者には郵送による投票を実施する」ということが報告された。

B3.会員管理システム移行スケジュールの件

鳥海庶務理事より新会員管理システム移行のスケジュール(3/1 新システム稼働開始)について報告された。また、それに伴い会員向けのマイページを2月10日で停止することも併せて報告された。

B4.新年度委員選任の依頼の件

原田庶務理事より新年度の各委員および幹事の名簿を作成し、期限までに提出するよう依頼された。

B5.賛助会員会費過払いの件(継続)

滝沢事務局員より、賛助会員の過払い返金対応について報告された。

B6.論文誌新任編集委員の件

土谷編集理事より「論文誌編集委員を1名追加する」ことが報告された。

B7.規程分類の件

原田庶務理事より「規定類を一部整えた上で学会HP上に公開している」ことが報告された。併せて、規程類を改定する際のルールに関する説明がなされた。

B8.次回理事会議事予定

鳥海庶務理事より次回の理事会は4/8にオンラインで開催予定であることが説明された。また、資料アップロード先のURLが変更になっていることが補足説明された。

【その他】

事務局より「内閣府へ事業計画を提出するにあたり、押印済みの議事録が必要であるため、2月中旬を目途に書類を整えるべく別途押印依頼をする予定であること、また、第6回議事録の承認にあたり1週間程度でメール審議を行う予定であること」が説明された。

上記議決を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人はここに記名押印する。

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

2021 年度 第 6 回理事会

議事録署名人

(副会長) 代表理事 田辺 隆人

(副会長) 代表理事 田村 明久

(副会長) 代表理事 山田 昭雄

監 事 細田 順子

監 事 松林 伸生